



楠 明廣 議員

AKIHIRO KUSUNOKI



新宮高校跡地のコンパクトシティ化について

問 新宮高校の跡地利用による新宮地区の活性化について

答 旧新宮高校跡地周辺は、新宮地区の活性化には重要な場所であるため、コンパクトシティ形成に配慮した利活用を県に要望している。また、市長自ら利活用方針の早期決定と社会基盤整備プログラムへの早期位置付けを知事に再度要望したところである。今後は、栗栖川の改修等の関連事業を含め、国や県と連携をとって進めていきたい。

問 龍野新大橋の渋滞緩和について

答 楠議員ご提案のとおり、路肩幅員を見直すことにより、右折車線を設置する案で「昨年度から公安委員会と協議を重ね、令和3年度に県により右折車線設置工事が実施される予定である。」

問 宮内川の改修工事については、揖龍南北幹線道路との調整

が必要なことから山口県会議員にもご尽力いただいているが、現在の進捗状況について

答 大鳥踏切以北については、市長自らも県知事へ要望し早期事業化が決定したもので、来年度に宮内川改修の実施設計を予定している。

問 新宮町砂子の国道179号の歩道工事について

答 議員のお力添えをいただき、継続して県に要望してきた結果、早期に着手することができたものと考えている。

問 たつの消防署光都分署の救急車の更新について

答 光都分署の救急車両は、平成22年に配備され、配備後10年を経過しているため、令和3年度に更新予定とのことである。

その他の質問事項

- 山城から伝統的建造物群一帯を取り入れた観光活性化策について
- 企業誘致への取組状況及び専門部署の設置について
- 庁舎駐車場の整備について
- 新型コロナウイルスのワクチン接種について

カキ養殖から排出されるカキ殻の再利用について



横田 勉 議員

TSUTOMU YOKOTA



問 本市のカキの生産量は年々増加しているが、消費されたカキ殻がどのように再利用されているか関心を持った。他県では、カキ殻をメッシュパイプに充填したJFシエルナースという構造物を磯焼けした海底に設置し、甲殻類や稚魚などの隠れ家に。また、地元の企業が肥料に再生し、JAが近隣市町の農家や果樹園で利用しており、その結果、水生生物も多く生息する豊かな水田づくりに貢献されていると聞く。御津地域では、どのように再利用しているのか。

答 兵庫県の認証食品としてブランド化した本市のカキは京阪神や関東方面まで流通しており、生産量も増加している。令和元年度のカキ殻の処分量は、約1,180tであり、産業廃棄物処理業者を通して搬出し、

その後、加工業者により肥料化されていると聞く。全国のカキ生産地においては、漁礁や果樹園の肥料に再利用されている。



少年消防クラブの取り組みと機能別消防団について

問 3月11日で東日本大震災から10年が経過したが、あれからも大きな地震や風水害が続く中、少年期より防火・防災に関心を持つ人づくりが必要ではないか。

答 現在、「たつの・太子少年消防クラブ」が組織され活動している。当該クラブは、西はりま消防組合各署において防火・防災の思想の普及、地域防災の担い手づくりに努めている。「機能別消防団」においては、本市と連携した企業で5名の団員を任命した。